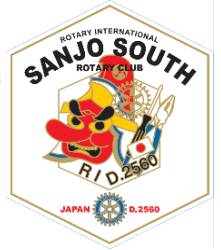




三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2021-22 クラブテーマ **継続こそ前進。**

合併号 2022. 6. 13

No.2416 No.32



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

平松 修之

こんにちは。いよいよ今日で通常例会が最後となりました。木村幹事、SAAの永井さんを初め、理事の皆様、会員の皆様、そして事務局の宮口さん、本当に1年間ありがとうございました。「継続こそ前進。」という目標を掲げて1年をスタートさせてきましたが、私の力不足の為に結果としてはなかなか難しい状況が続き、会員減少が大きく響く結果となりました。それでも、来月早々には何名かの新会員の話もあります。コロナの環境も随分と安定してきました。油断はできませんが、皆さんには今後も継続して、沢山の会員の推薦をよろしくお願い申し上げます。

さて最後のスピーチは「相対性理論」で有名な天才物理学者アインシュタインの話をします。とは言っても難しい話ではなく、独特なユーモアセンスを持っていた彼のエピソードをひとつ披露したいと思います。

ある大学の晩さん会に招かれたアインシュタインですが、「是非テーブルスピーチをお願いします」と頼まれて、立ち上がったまでは良かったのですが、「皆さん、せっかくのご指名ですが、残念ながらお話しすることは何もありません」と言って、そそくさと座ってしまったそうです。ガッカリした一同でしたが、何か思い出したように彼はまた立ち上がって、「お話しすることができたら、また来ます。」と言ったそうです。そんな出来事があって、半年ほど経ったころ、大学の方へ一通の電報が届きました。そこにはたった一言、「ハナスコトデキタ」とあったそうです。まったくマイペースな天才のエピソードの一つです。

そしてもうひとつ、このユニークな偉人の最後の話ですが、心臓付近の痛みで倒れ、アメリカのプリンストン病院に入院し、周囲からは手術を勧められましたが、拒否した結果、入院からたった3日後に76歳で呆気なく無くなってしまいました。

その時の最期の言葉はドイツ語で話したらしいのですが、そばにいた看護師はアメリカ人だった為、何を言ったのか理解できず、最後のメッセージは永遠の謎となってしまったとの事です。ジョーク好きの彼が最後に残した“自分の最期の言葉は謎にする”というジョークだったようにも思えるのですか如何でしょうか？

私もジョークは大好きですが、天才でもユニークでもないのに、最後の言葉は「ありがとう。楽しかったよ」とちゃんと日本語で言えたらなって思います。

ひとまず先に、南ロータリークラブの皆様へ「1年間ありがとうございました。」

◆本日の出席：39名中25名

◆通算出席率：81.47%

◆先週のメイクアップ：6/8 三条RCへ西潟精一君

◆幹事報告 木村 譲 幹事

◇国際ロータリー日本事務局より

2022年規定審議会『クラブと地区に関連する重要な変更』について ※ 受付でご覧ください。

◇三条市青少年育成センターより

「青少年健全育成のための研修会」の御案内

日時：2022年7月3日（日）午後2時～4時

会場：三条市中央公民館大ホール

講演内容「青少年の現状とそれを取り巻く環境について」

講師：新潟少年鑑別所所長石黒泰成様

♥米山ボックス

6/6分 1,000円 今年度累計 75,000円

木村譲君「BOXに協力します」

BOXにご協力ありがとうございました

😊ニコニコボックス

6/13 8,000円 今年度累計 349,906円

平松会長「今年度最後の通常例会です。皆様いろいろとありがとうございました！」

木村幹事「BOXに協力いたします」

西潟君「円安を止める方法についてある識者の方が、ウクライナの戦争の終結が日銀による利上げ実施とのことであるが両方とも実現性が乏しい、とのコメントを出していました」

西巻君「今年最後となります。1年間お世話になりました」

野崎君、田代君、銅冶君「BOXに協力します」

大溪君「平松年度通常例会最後のBOX担当です。ご苦労さまでした。BOXにご協力ありがとうございました」



仕事しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー会長 シェカール メータ（インド）
第2560地区ガバナー 高尾 茂典（新潟中央）
第4分区分ガバナー補佐 外山 晴一（三条北）
会長 平松 修之
幹事 木村 譲
SAA 永井 篤利

事務局

〒955-8666 三条市町2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL 0256-35-3477

FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL https://www.sanjo-minami.jp

クラブフォーラム

2022-23 年度 事業計画発表（2）

◆会場監督 桑原朋子 SAA

（副 SAA 田中康之）

1 委員会の目的

例会が秩序正しく、和やかに運営されるよう心がけ、会員や来訪者に好印象をもたれる例会運営を目的とする。

2 事業項目

- ① 例会前に会場の整理と必要な備品を確認し、会長、幹事、親睦委員長と例会進行の打合せを行う
- ② ビジター、来訪者を歓迎し、親睦委員会の協力により、所定のテーブルへ案内を行う
- ③ 定刻までに会員が席に着き、時間通り例会を開始できるように配慮する
- ④ テーブルの配置等、新型コロナウイルスの感染状況に応じた会場設営を行う
- ⑤ 来訪者、会員等が卓話を最後まで心地よくしていただけるよう、例会進行を行う

3 予算 1,583,000 円

◆会員増強 長谷川直哉委員長

（副・荒澤威彦、草野恒輔、大溪秀夫）

1 委員会の目的

現会員の退会防止と会員の増強をはかることで、クラブの繁栄を目指す。

2 事業項目

- ① 全会員の情報と協力を仰ぎ増員を図る
 - ② 若い世代の方々からの入会を積極的に推し進める
- 3 予算 5,000 円

◆親睦・プログラム 布施純也委員長

（副・塩入栄助、副・杉井 旬、田中康之、坪井康紀、広岡豊樹、石山昌宏、加藤一芳、木村 譲、長谷川直哉）

1 委員会の目的

WITH 新型コロナの状況下だからこそ、会員同士の交流・親睦する事の大切さを実感できる会運営を工夫し、参加及び参加率の高揚を図る。

2 事業項目

- ① 通常例会の設営（受付、ビジター紹介、会員と配偶者誕生日祝、結婚記念等の贈呈など）
 - ② 親睦例会等の設営（納涼例会、忘年家族会、新年会、会長幹事慰労会）
 - ③ 卓話のプログラム担当
 - ④ クラブ休会の設定（定款規定 7-1-d 1 による休会：7 月 26 日、11 月 1 日、11 月 22 日、2 月 21 日、5 月 2 日）（クラブ休会 6 月 27 日）
- 3 予算 1,700,000 円

◆ニコニコボックス委員会 田中康之委員長

（副・銅冶康之、平松修之）

1 委員会の目的

ニコニコボックスへの善意はクラブ奉仕・社会奉仕の活動資金や寄付金として貢献しており、また、クラブの周年行事の資金としても積み立てられている。そのため、より多くの会員の皆さんからのご協力が必要であり、そのための環境作りを行う。

2 事業項目

- ① クラブの全会員からボックスの担当をしていただく
 - ② 会員の書いたボックス記事を週報に掲載する
- 3 予算 特に必要なし

◆奉仕プロジェクト及び公共イメージ

【奉仕活動・広報部門】 田代徳太郎副会長

荒澤威彦(職業奉仕)、石山昌宏(社会奉仕)、坪井康紀(青少年奉仕)、加藤一芳(国際奉仕・青少年交換)、渡辺和宏(ロータリー財団)、丸山 智(米山奨学)

1 委員会の目的

奉仕活動はロータリークラブの理念であり原点である。職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕及びロータリー財団、米山奨学の各委員会と密接な連携を図り、奉仕活動・広報部門の活動を通じてロータリークラブの公共イメージの向上に努める。

2 事業項目

- ① 各奉仕委員会の事業が計画通りに運営されるよう支援する
 - ② ロータリー財団及び米山奨学の RI 第 2560 地区寄付目標が達成されるよう協力する
 - ③ 必要に応じて他の団体とともに奉仕活動を行う
- 3 予算 50,000 円

◆職業奉仕 荒澤威彦委員長

（副・桑原朋子、永井篤利）

1 委員会の目的

＜職業奉仕の理念に対する理解を深める＞

自らが儲けるためだけに職業に就いているという考えを捨て、顧客の満足度を最優先しながら、自らの職業を通じて他人に奉仕するという考えで事業を営めば、結果としてその事業者は大きな利潤が得られ、継続的に発展をしていくとともに、高い職業倫理を持つことになる。したがって、職業奉仕の理念は、単に職業倫理を高揚することではなく、「職業奉仕の実践が、結果として高い職業倫理に繋がること」である。そのためにはロータリアン各自が、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」を指針にして行動し、職業倫理基準を高め、地域社会に貢献していくことが大切である。

2 事業項目

- ① 職場例会として、「職業奉仕月間」に市内の事業所を訪問し、卓話をして頂く
 - ② クラブ例会において、毎月一回、ロータリーソング「四つのテスト」を唱和する
 - ③ 第一例会において「ロータリーの目的」を唱和する
- 3 予算 20,000 円

◆国際奉仕・青少年交換 加藤一芳委員長

（副・加藤峰孝、西巻克郎）

1 委員会の目的

国際ロータリーの会員として、国際親善・国際理解を推進し、世界平和への意識を高める。また、国際ロータリーおよびロータリー財団の情報をもとに、青少年の海外留学の援助や留学生の受け入れなど国際親善と友好に努める。

2 事業項目

- ① ロータリー財団、米山記念奨学の各委員会と連携し、クラブ会員の国際親善や国際理解の機会を設ける
 - ② 青少年交換学友（ローテックス）活動の支援と普及に協力する
 - ③ 今年は一年交換学生、夏期交換学生の派遣受入の予定がないため次回に向けて準備をする
- 3 予算 5,000 円

◆青少年奉仕 坪井康紀委員長
(副・草野恒輔、西島精一、渡辺和宏)

1 委員会の目的

ライラ研修を通して、次世代を担う若い人々のリーダーシップを育成し、善良な市民としての資質の向上を図るとともに、ロータリアンとの親睦を通じてロータリー活動への理解を深めてもらうことを目的とする。

2 事業項目

R I 第 2560 地区 ライラ研修セミナーへの参加 (10/23 予定)

3 予算 80,000 円

◆社会奉仕 石山昌宏委員長

(副・熊倉高志、永桶俊一、船久保孝志、星野健司、渡辺俊明、永井篤利)

1 委員会の目的

ジェニファー・ジョーンズ R I 会長のテーマ『イマジン ロータリー』、そして高橋地区ガバナーのテーマ『再生・新生・共生』、また、当クラブ松崎会長のテーマ『未来創造』を念頭に、地域と密着した事業を行い、地域のために役立つ奉仕活動を行う

2 事業項目

① ロータリー財団地区補助金を活用した社会奉仕活動の企画

② 市内各団体が参加する「五十嵐川河川敷の清掃」への参加

③ 地区が行う社会奉仕活動への協力

3 予算 10,000 円 (地区補助金事業は別途会計予算)

2022. 6. 20

会長幹事慰労会 於:松木屋

No.2417 No.33

会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会長

平松 修之



とうとう今日で最後です。とは言っても25日に駆け込みで柏崎中央RCの20周年記念式典が開催されることになり、急遽、熊倉さんと一緒に行くことになりましたが、大溪先生のご忠告通り、今月一杯は会長とのことです。あと10日ほど何も無いことを祈って静かにしていきたいと思います。

皆様1年間にありがとうございました。特に木村幹事には本当にお世話になりました。拙い会長の両手両足となり、いろいろと助けていただき心から感謝しております。また、今日は欠席ですが、SAAの永井さん、そして吉沢親睦委員長はじめ親睦委員の皆さん、理事の皆様、クラブメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

1年なんてあっという間だよと、歴代会長の皆さんに言われましたが、実際はやっぱり長かったです！ コロナ禍の真只中に始まり、どうなる事かと心配していましたが、ここにきて随分と落ち着いてきたようです。もしかしたら松崎年度は従来通りの活発な活動も可能となるかもしれません。嬉しいことに新会員の予定もあるようですし、親睦に力を入れて是非とも盛り返していただきたいと思います。

本当に1年間ありがとうございました。



お疲れ様でした。ありがとうございました

◆本日の出席: 39名中28名

◆通算出席率: 81.47%

木村 譲 幹事

一年間、お世話になりました。

年の当初はコロナの影響もあり、さまざまな制限がある中での活動でありましたが、後半になり、以前のような活動を行うことが少しずつできてきました。

だんだんと楽しい活動になってきており、このまま平松会長とともに3年ぐらいやってもいいかもしれないと思いましたが、会長もいやだと思いますので、今月で終わりにしたいと思います。

SAA、親睦委員長をはじめ、皆さんにはたいへんお世話になりました。

来年以降は、会員拡大にもつなげていきたいと思います。

ニコニコボックス

6/20 27,000円 今年度累計 376,906円

平松会長「一年間ありがとうございました。皆様に感謝申し上げます！」

木村幹事「一年間お世話になりました。コロナの影響もありましたが、無事に一年間を過ごすことができました。来年からは新会員を増やすようにがんばります」

松崎君「平松会長、1年間ありがとうございました。来年度皆さん宜しくお願い致します」

田代君「親睦委員会の皆様、設営ありがとうございました。平松会長、木村幹事、永井SAA一年間お疲れ様でした」

星野君、西島君、渡辺(和)君、太田君、吉沢君、田中君

「平松会長、木村幹事、永井SAA一年間お疲れ様でした」

荒澤君「会長幹事、終了おめでとうございました」

坂井君、野崎君「会長幹事、役員の皆様、一年間ありがとうございました」

佐々木君、渡辺(俊)君、太田君、桑原さん「平松会長、木村幹事、一年間ありがとうございました。大変お疲れ様でした」

丸山君「久しぶりの松木屋さん、楽しみです。むし暑い日々皆様お身体ご自愛下さい」

加藤(一)君「松木屋さんのおいしい料理を楽しみにしてました」

広岡君「本日はお集まりいただきありがとうございました」

大溪君、銅冶君、熊倉君、永桶君、坪井君

「BOXに協力します」

塩入君「BOXにご協力ありがとうございました」



皆様、一年間ありがとうございました。
お疲れ様でした



次年度も
どうぞよろしく
お願い致します



7月のお祝い

✧会員誕生

長谷美津明君
丸山 智君
佐々木常行君
加藤一芳君
田代徳太郎君



✧配偶者誕生

杉井旬君御夫人

✧結婚記念

石山昌宏君
塩入栄助君
田中康之君

—— おめでとうございます ——



2021-2022 年度 100%出席賞

荒澤威彦君	石山昌宏君	大溪秀夫君
太田義人君	加藤一芳君	木村 譲君
熊倉高志君	坂井範夫君	佐々木常行君
塩入栄助君	田代徳太郎君	田中康之君
坪井康紀君	銅冶康之君	永桶俊一君
西湯精一君	西巻克郎君	野崎正明君
平松修之君	星野健司君	松崎孝史君
吉沢栄一君	渡辺和宏君	

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。